

令和7年 月 日

瑞浪市長 水 野 光 二 様

瑞浪市総合計画推進委員会
会長 大 宮 康 一

令和7年度第7次瑞浪市総合計画の推進に関する意見書（構成案）

令和6年度（2024年度）に実施した第7次瑞浪市総合計画実施計画に位置付けられた事業について、本委員会において評価及び意見をまとめましたので提出します。

貴職におかれましては、本意見書の趣旨を十分に反映され、第7次瑞浪市総合計画の将来都市像「幸せ実感都市みずなみ～いっしょに創ろう 夢ある未来～」の実現に向け、各種事業が推進されるよう要望します。

A grid of 12 rows and 30 columns of small circles. The bottom-right circle is missing, leaving 359 circles in total.

(1) 令和7年度評価事業

2

(2) 評価基準

①項目別評価

評価項目	A(25点)	B(20点)	C(15点)	D(10点)	E(5点)
達成度	目標を大きく上回る成果があり、高く評価できる。	おおむね目標を達成し、一定の成果が確認できる。	一部の目標は達成したが、成果にはバラつきがある。	成果が乏しく、目標が達成できていない。	成果が見られず、事業の目的が果たされていない。
効率性	実施方法に無駄がなく、段取りや手順が非常に工夫されている。	全体としてよく考えられており、概ね効率的に実施されている。	一定の工夫は見られるが、非効率な部分も一部残っている。	実施の段取りや手法に無理・無駄があり、再検討の余地がある。	非効率で場当たりの実施に見える。方法の見直しが強く求められる。
必要性	高い市民ニーズがあり、今後も不可欠な事業。	一定のニーズがあり、当面は継続の必要性がある。	限定的なニーズだが、部分的に必要性が認められる。	必要性が薄れており、見直し・休止の検討が必要。	必要性が見られず、廃止が妥当と考えられる。
明瞭性	誰にでも分かりやすく、説明も優れている。	説明内容は概ね明瞭で、市民の理解が得やすい。	一部分かりにくい点があるが、理解可能な範囲。	内容や目的が不明瞭で、市民に伝わりにくい。	非常に分かりにくく、市民への説明責任を果たせていない。

②個人総合評価

総合得点	評価	評価内容
100～90点	A	非常に優れており、他事業の模範となる水準
89～75点	B	十分な成果と必要性があり、継続が妥当
74～60点	C	概ね良好だが、部分的に改善の余地あり
59～40点	D	成果・必要性に課題があり、改善が必要
39点～	E	効果・必要性が乏しく、廃止・統合も検討対象

③委員会総合評価

総合得点	評価	評価内容
900～810点	A	個人総合評価と同様
809～675点	B	
674～540点	C	
539～360点	D	
359点～	E	

令和7年度瑞浪市総合計画推進委員会開催経過

- | | | |
|-----|------------|---|
| 第1回 | 令和7年8月21日 | <ul style="list-style-type: none">・委嘱式・会長、副会長選任・委員会の運営、進行管理、スケジュールの確認・2次評価の方法の説明・令和6年度に実施した行政改革の取組の紹介 |
| 第2回 | 令和7年9月18日 | <ul style="list-style-type: none">・事業担当課より事業概要及び1次評価の説明及び意見交換・令和6年度に実施した行政改革の取組の意見交換 |
| 第3回 | 令和7年9月29日 | <ul style="list-style-type: none">・事業担当課より事業概要及び1次評価の説明及び意見交換 |
| 第4回 | 令和7年10月22日 | <ul style="list-style-type: none">・各事業の委員会総合評価の審議・意見書構成案の審議 |
| 第5回 | 令和7年11月13日 | <ul style="list-style-type: none">・意見書案の審議 |

令和7年度瑞浪市総合計画推進委員会

会 長	大宮 康一	(学識経験者 岐阜大学)
副会長	佐伯さほり	(おりベネットワーク (株))
委 員	景山 英明	(瑞浪商工会議所)
委 員	河田 淳司	(岐阜県東濃県事務所)
委 員	青木 泰尚	(麗澤瑞浪高等学校)
委 員	谷 佳樹	((株) 日本政策金融公庫)
委 員	堀尾 憲慈	(連合岐阜東濃地域協議会)
委 員	安藤 友美	(学識経験者 パーク法律事務所)
委 員	小木曾みどり	(公募)